

経営比較分析表（令和6年度決算）

佐賀県 伊万里市

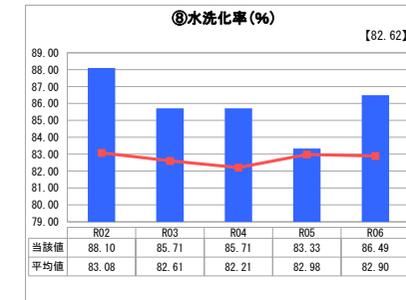
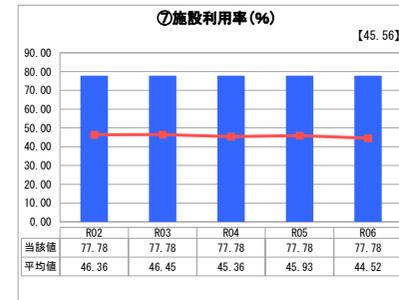
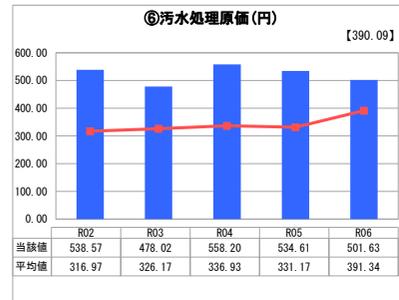
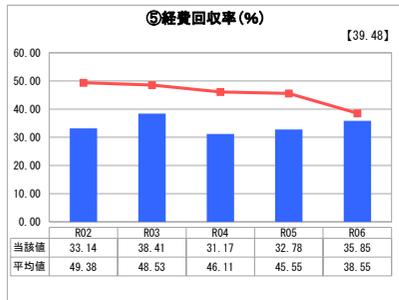
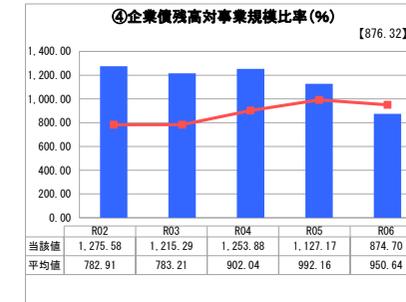
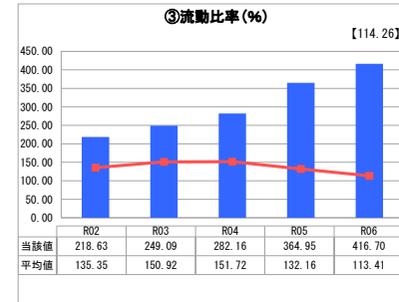
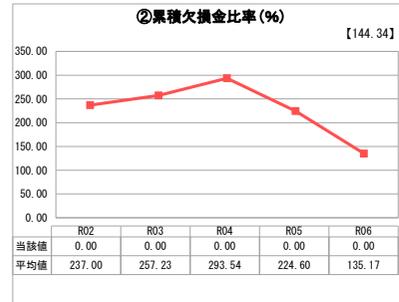
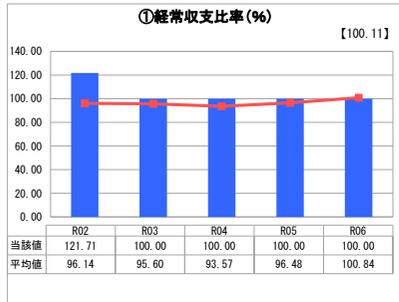
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	46.82	0.07	100.00	3,480

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
51,664	255.24	202.41
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
37	0.93	39.78

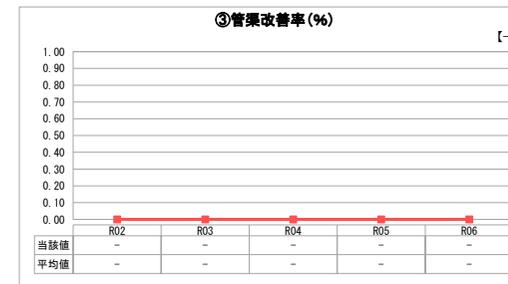
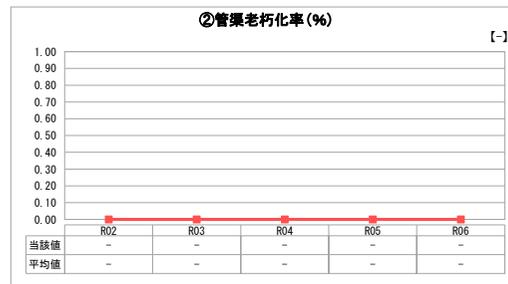
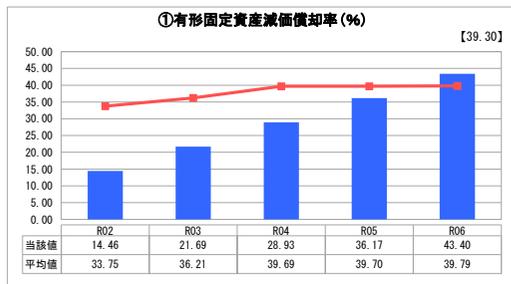
グラフ凡例

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



1. 経営の健全性・効率性について

- ①経常収支比率(100.00%)
収支均衡を維持している。
- ②累積欠損金比率(0.00%)
欠損金はなく経営は健全である。
- ③流動比率(416.70%)
類似団体平均(113.41%)を大幅に上回り、短期的な資金繰りは安定している。
- ④企業債残高対事業規模比率(874.70%)
類似団体平均(950.64%)と同等水準である。
- ⑤経費回収率(35.85%)
類似団体平均(38.55%)を下回り、使用料によるコスト回収が低い。
- ⑥汚水処理原価(501.63円)
類似団体平均(391.34円)を上回り、汚水処理コストが高い状態にある。
- ⑦施設利用率(77.78%)
類似団体平均(44.52%)を上回り、効率的に利用されている。
- ⑧水洗化率(86.49%)
類似団体平均(82.90%)を上回る普及状況である。

2. 老朽化の状況について

- ①有形固定資産減価償却率(43.40%)
一定の老朽化が進行している。
- ②管渠老朽化率(-)
個別処理のため該当なし。
- ③管渠改善率(-)
個別処理のため該当なし。

全体総括

- ・人口減少に伴う需要の減少
公共下水道事業と農業集落排水事業の経営状況を見ながら、使用料の見直しについて検討する必要がある。
- ・施設の更新費用
浄化槽の耐用年数を見据え、予防保全により更新時期の平準化を行う。
- ・公営企業に係る人材確保
保守点検業者等の人材不足により、維持管理に支障が出る可能性がある。
- ・物価高騰等の営業費用増加
事務の効率化による経費節減を図る。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。